公明しぶや
発行：渋谷区議会公明党
東京都渋谷区宇田川町 1-1
渋谷区役所内

渋谷区議会議員 近藤じゅん子
2022年第２回定例会号・夏季号
――渋谷区議会区政報告――

近藤じゅん子通信 vol.21

マイナポイント申請支援の要望書を提出しました！

【マイナポイント申請支援等の拡充に関する緊急要望】

今回の「マイナポイント第二弾」は、マイナンバーカード未取得の方が９月末まで申請し、決済カード等に紐付けすることにより買い物時25％のポイント還元がされ、最大5,000ポイントが付与されます。

さらに、健康保険証の利用登録、公金受取口座を登録することによりそれぞれ7,500ポイントの付与がされ、最大２万円分のポイントが付与されます。この申請期限は明年２月末となり短期決戦となります。

デジタルデバイド解消事業を進める渋谷区にとって、情報が届かなかったり、申請に苦慮される方等、この制度の享受を望む方を一人も取り残さない対応が使命であり、さらなる拡充が望まれます。
そこで、以下３点を緊急要望します。

1. それぞれの地域にも拡充するため、出張所などにも区のデジタル支援人材をフル活用した申請支援窓口の設置をされたい。
2. スマホを持っていない方も含め、デジタル弱者にも届く様に、区ニュース等あらゆるツールを使い丁寧な情報提供をされたい。
その際、民間等自治体以外の申請支援場所いわゆる「手続きスポット」の情報も明示されたい。その際、民間等自治体以外の申請支援場所いわゆる「手続きスポット」の情報も明示されたい。
3. 今後もマイナンバーカード取得推進の更なるキャンペーンや新たな紐付けへの取り組みも続くと思われるので、専門担当課や特命担当課等の新たなセクションを新設されたい。

令和４年７月２５日　渋谷区議会公明党

長谷部区長に緊急要望書を提出する渋谷区議会公明党議員団（令和４年７月25日）

「なんでもスマホ相談」でも、マイナポイント申請の仕方等のサポートをしています。まずは、ご予約を！

なんでもスマホ相談
【お問い合わせ】
渋谷サービス公社
☎080-4637-4740
高齢者福祉課サービス事業係
☎03-3463-1873

渋谷区『新しい学校づくり』整備方針 ～学校施設の未来像と建て替えロードマップ～

学校施設の老朽化対策が大きな課題となっている中、『新しい学校づくり』整備方針がまとめられました。

学校施設に地域の公共施設の機能を併せて整備することで、施設の高機能化を図ることができます。

例えば、図書館やホール、スタジオ、プールや運動場を地域に開かれた区民施設として整備すれば、学校と地域が公共資産を有効に活用できます。

また、児童・生徒と地域住民の交流の機会を創出し、多様な学習形態や体験活動を可能にし、学校生活を通して課題の発見と解決に向けて主体的・協働的に学ぶ学習、いわゆる「アクティブラーニング」など、学びを深く豊かにすることを促す一つの手法としても期待されます。

さらに、地域にとっても生涯学習の場となり、伝統文化や行事の継承などを通して、地域のコミュニティの形成にも寄与するほか、様々な人材が集まるという特徴を生かし、学校運営への支援が行われることなども期待できるのです。

セキュリティを確保し、教室を地域にも開放

使用していない教室を地域に開放し、その活動を児童・生徒が目にすることで、新たな学びや交流を促す環境をつくります。

渋谷図書館について

老朽化により閉館となった渋谷図書館が、「新しい学校づくり整備方針」によりリニューアルされる広尾中学校内に併設されることになりました。

※工事期間は令和７年～９年となります。

第2回定例会・区議会公明党の代表質問より

令和4年6月2日（趣意）

防災・防犯

自主防への蓄電池配備について

質問 渋谷区は各避難所に同時に300台のスマホをフル充電できる容量の蓄電池を配備してきました。

この蓄電池はソーラーパネルを取りつけることで再び充電できる仕様となっています。

「共助」の充実を図るため避難所に設置したような蓄電池を、各自主防災組織へ配備するよう提案します。

答弁（区長）自主防災組織が独自に行っている備蓄品にも、容量の大きい蓄電池を備蓄しておくことは、在宅避難を推進し、避難所を密にしないとの観点から有効と思います。

蓄電池の備蓄を推進するために、ニーズの把握や東京都の補助制度の活用も含めて対策を検討してまいります。

自主防への配備を提案した蓄電池

ヤングケアラー支援

研修会の開催について

質問 区立小中学校の教職員、また、地域の灯台である民生委員・児童委員を対象に、ヤングケアラーについて学ぶための研修等を実施することを提案します。

答弁（区長）各委員に配布しているタブレットを活用し、資料の提供や関係動画の配信等を行いながら、更に理解を深めていきます。

「陽菜のせかい」の学校上映について

質問 短編映画『陽菜のせかい』。主人公は「陽菜」高校2年生です。家では障害のある兄をケアするヤングケアラーです。学校で進路希望書の提出を求められ、進路について真剣に考え始めます。家から離れて他地域の大学に進学するか、障害のある兄のいる家族を支えるために残るのか。友人や学校の先生そして家族にさえ、心の内を明かせない姿がそこに描かれています。ヤングケアラー当事者がSOSを出しやすくするために、ヤングケアラーのリアルを描いたこの映画『陽菜のせかい』を中学校で上映することを提案します。

答弁（教育長）ご提案の映画につきまして、研修会等で紹介するなど周知させていただきます。

区民サービス

区長施設等のwi-Fi環境の強化について

質問 渋谷区は、今年度より、地域交流センターにポケットWi-Fiの貸し出しをスタートしますが、事業の内容を詳しく教えてください。

また、地域交流センター以外でも町会や消防団、地域で定期的な利用実績がある施設には、ポケットWi-Fiの貸し出しをするべきだと考えますが、区長のご所見を伺います。

答弁（区長）議員ご提案については、地域交流センターの利用状況や運用上の課題を分析したうえで、今後ニーズのあるすべての区民施設を対象にWi-Fi機器の貸出しの実施を検討いたします。

生活

デジタル地域通貨について

質問 現在、渋谷区は区内の商店街や中小企業等の活性化を支援するとともに、コミュニティ形成を目的とする渋谷区独自のデジタル地域通貨の導入を準備しています。

物価高騰下の区民生活を経済的に支援するために「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用して渋谷区独自のデジタル地域通貨のプレミアム率を当初予定したものよりも大きく上乗せしたものになるよう要望します。

また使えるお店も大きく拡大して区民が使いやすいものにしていただきたいと思います。

答弁（区長）多くの店舗で利用できること、多くの方に利用してもらうことが重要と考えます。

そのために、内容をより充実させるなども含め、キャンペーンに係る財源として地方創生臨時交付金の活用も検討して行きます。

渋谷区デジタル地域通貨「ハチペイ」が始動します！

ハチペイ Hachi Pay

8月10日より加盟店向け説明会を開催します。詳しくは専用サイトをご覧ください。

渋谷区内の店舗やイベントで支払ができる決済型スマートフォンアプリが誕生します。

お客様のスマホにアプリを入れるとお支払いができます。お店は専用キットを置くだけ。スマホをかざして簡単決済。店舗側の導入費無料。設置用のキットも無料でお届けします。

↑詳しくは専用サイトへ

【お問合せ】産業観光課産業振興主査 tel.03-3463-1762

ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

―― 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ――

渋谷区議会議員　近藤じゅん子

●区民環境委員会
●多様性社会推進特別委員会委員長

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036　FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507
近藤じゅん子のブログ
http://ameblo.jp/kondo-junkon

ホームページ　アメブロ　Twitter　Facebook